

第4回医学用原子分子・原子核データ ワーキンググループ会合議事録

1. 日 時：昭和58年2月8日（火）10：00～12：10
2. 場 所：日本原子力研究所本部第7会議室
3. 出席者：尾内能夫，岡本浩一，伊藤 彬，岩波 茂，白貝彰宏，中井洋太，
喜多尾憲助

（欠席者：平岡 武，高田信久，籠福 廣，沼宮内弼雄，高橋 巨，
中島龍三）

4. 議 題

1) 前回議事録の確認

第3回ワーキンググループ会合の議事録が原案通り承認された。

なお，次回から配布資料の一覧を付けることにした。

2) IAEAにおける医学用核データ活動について（IAEA岡本氏）

IAEAでは医学用核データを¹⁾診断用RI関係と²⁾治療用放射線関係に大別して取扱っている。1)については，1981年5月に医用RI生産用核データの consultant meeting が開かれたことが紹介され，又，2)について1985年頃を目途に consultant meeting を予定しているとの報告があって，又，こうした情報を日本国内の研究者に早く，広く伝えるため連絡先などがわかるようにしてほしいむねの発言があった。（これについては，日本医学放射線学会物理部会員名簿，JAPANESE ASSOCIATION OF MEDICAL PHYSICS の会員名簿を岡本氏宛送ることにした）

なお，1986年にレニングラード（ソ連）で中性子源に関する IAEA の consultant meeting が予定されていることも紹介された。

3) Low Energy Electron の水中における Track Simulation について三重水素が放出するベータ線の線量評価を行なうため，水に対する電子の各種断面積モンテカルロ法を使って試みられた三重水素ベータ源電子のトラックシミュレーション

ンが紹介された。(配布資料 1, 2)

また, こうしたマイクロシメトリによる線量評価において要求されるデータの種類が紹介された。(配布資料 3)

5. 配布資料

1. A. Ito, Track Simulation of the Low Energy Electron
— Microdosimetry of the Tritium β -ray —
2. H. G. Paretzke & M J. Berger, Stopping Power and Energy Degradation
for Electrons in Water Vapor, excerpt from 6th Sympo on
Microdosimetry (1978)
3. A. Ito, Further Requests for Electron Cross Section Data.

6. 次回会合予定

3月後半, 東京で開催予定